

商品概要

	第1回	第2回
試験日	6月15日(土)	8月24日(土)
受験可能な問題タイプ	Advanced	
技能数	4技能	
受験可能な学年	高校3年のみ <small>※4年制以上の学校で受験を希望される場合はお問い合わせください</small>	
申込方法	WEB上での個人申込 <small>※学校からのお申込ではなく受験者が直接申込・支払を行います ※学校で受験結果を確認される場合は受験登録が必要です(弊社での代行入力が可能です)</small>	
先生による受験登録方法	「Benesse High School Online」での受験登録	
先生による受験登録開始日	3月1日(金) <small>※学校で受験結果を確認される場合は受験登録が必要です(弊社での代行入力が可能です)</small>	
受験者による申込・支払方法	「公開会場マイページ」にアクセスしSASSI IDでログイン <small>※申込・支払期間中に支払まで完了していない場合は受験することができません ※支払方法はコンビニ支払またはPayPay払いとなります</small>	
受験者による申込・支払期間	4月15日(月)～5月8日(水)	7月1日(月)～7月16日(火)
受験会場設置エリア <small>※今後追加される可能性があります</small>	仙台市、東京都、横浜市、新潟市、金沢市、名古屋市、大阪府、福岡市	
受験会場	受験会場詳細は各回とも受験票でお知らせ	
受験票公開日	5月27日(月)	8月5日(月)
試験監督	ベネッセ手配の監督員による監督	
事前事後学習教材	直前ミニテスト(WEB) / 「公開会場マイページ」よりアクセス <small>※スキルUPワークのご提供はありません</small>	
受験者への返却物	オフィシャルスコア証明書「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」1部 <small>※複数部必要な場合は、「公開会場マイページ」から追加申請が可能です</small>	
受験者宅への結果発送予定日	8月23日(金)	10月24日(木)
学校での結果閲覧可能日 FINE SYSTEM Compass搭載日	8月14日(水)	10月18日(金)
学校での結果閲覧可能日 インターネットフォルダ 搭載日	8月16日(金)	10月22日(火)
試験料	8,400円 / 支払手数料が別途300円かかります <small>※受験者による直接支払のため、学校での受験料等の取り扱いは生じません</small>	

「GTEC」検定版 公開会場受験型は、学校受験型とは異なり、**受験希望者に直接申込・支払手続きを行っていただき、在籍する学校ではない会場で「GTEC」検定版を受験するサービス**です。
 返却物がオフィシャルスコア証明書「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」だけである等、**学校受験型でご提供している内容と大きく異なります**ので、お申込の際は間違いのないようご注意ください。

★必ずご確認ください★ 「GTEC」検定版 公開会場受験型 留意事項

- 「GTEC」検定版 公開会場受験型は、2024年度は年2回の開催となります。
- 「GTEC」検定版 公開会場受験型は、学校ではなく受験者に直接サービス提供する商品です。個人情報の取り扱いをはじめ、「GTEC」検定版 学校受験型等の商品とは取扱内容が異なりますのであらかじめご了承ください。
- 本案内書に掲載している『注意事項』『「GTEC」検定版公開会場受験型 受験者在籍校規約』を必ずご一読ください。
- 学校にお届けするものは、本「実施案内書」等のご案内のみで、実施に関する資料のお届け物はありません。
- 学校として生徒に公開会場受験を指示される場合、先生方にはBenesse High School Onlineから受験登録を行っていただきます(「GTEC」お問い合わせ窓口か貴校担当者にご連絡いただければ、弊社にて代行入力します)。この場合、受験結果をFINE SYSTEMやCompass等でご確認いただくことが可能です。
- 受験希望者には、在籍する学校の先生による受験登録の下で受験する場合は学校での指導の際の活用を目的として受験結果を学校に提供することに同意いただけます(同意いただけない場合は受験できません)。受験登録された学校コードに紐づく「SASSI ID」を使って申込・支払手続きを行っていただきます。
- 学校から「GTEC」検定版 公開会場受験型のご案内のみしていただき、先生方の受験登録なく受験いただくことも可能です(受験希望者には、弊社にて手続方法をご案内します)。ただし、その場合は学校で受験結果をご確認いただくことはできません。
- 各会場とも座席数に限りがあるため、お申込をお断りする場合があります。
- 「特別な配慮」が必要な受験者は、受験者本人からの申請が必要です。詳しくは「特別な配慮事項」のページをご確認ください。
- 高3生限定でのご提供となります。4年制以上の学校で受験を希望される場合は「GTEC」お問い合わせ窓口までご連絡ください。
- 試験料は、受験希望者から直接お支払いいただけます。お支払いに際し、支払手数料が別途300円かかります。支払手続きが期限までに完了していない場合は受験することができません。
- 受験票は、弊社からのお届けはありません。受験者自身が公開会場マイページにアクセスし、準備していただけます。
- 同一検定日に、同一学校コード・学年において「学校受験型」「公開会場受験型」を同時にご実施いただくことはできません。
- 事前事後学習教材「スキルUPワーク」のご提供はありません。公開会場受験型独自のサービスとして、出題形式に慣れていたいただくための「直前ミニテスト」(WEB)をご用意しています。
- 「GTEC」検定版 公開会場受験型の受験者への返却物はオフィシャルスコア証明書「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」のみです。申込手続き時に登録した送付先(受験者個人宅)に直接お届けします。

先生による受験登録方法

- 受験希望者の申込・支払手続きを可能とするため、Benesse High School Onlineから受験登録を行っていただけます。「GTEC」お問い合わせ窓口か貴校担当者にご連絡いただければ、弊社にて代行入力します。この場合、受験結果をFINE SYSTEMやCompass等でご確認いただくことが可能です。
- 受験登録完了後、申込・支払手続きについての案内を受験希望者に配付または配信してください。案内用のPDFをご用意しています。

STEP 1 インターネットのブラウザから、「Benesse High School Online」へアクセスします。

URL <https://bhsso.benesse.ne.jp> ハイスクールオンライン 検索

※ご利用には、学校のID・ログインコード、または先生個人のID・パスワードが必要です。

STEP 2 TOPページの「お申込み/請求書出力」ボタンをクリックして、申込画面へ入ります。



STEP 3 「高校3年」タブ内の「GTEC検定版 公開会場受験型」をクリックします。



STEP 4 「生徒受験とりまとめ」をクリックします。



※図版はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

STEP 5 必要事項を入力して、「確認へ進む」をクリックします。



POINT 1

任意の機能として、生徒向けにお知らせを表示することが可能です。必要に応じて活用ください。

○ 生徒向けお知らせ

生徒画面に、お知らせを表示できます。お知らせたい場合は、以下にご入力ください。(任意)

お知らせされた時の宛先をご入力ください。(任意)

※いくつか確認事項が出てくる場合があります。

STEP 6 登録内容を確認し、間違いなければ、「受験登録を完了」をクリックし、受験登録を完了します。修正が必要な場合は、「やり直す」をクリックし、修正を行ってください。



受験登録内容の変更・取消

- 「GTEC」検定版 公開会場受験型の受験登録内容を変更・取消されたい場合、WEB上で手続きできる期間とできない期間があります。WEB上で手続きできない期間の場合、「GTEC」お問い合わせ窓口(先生用)までご連絡をお願いします。

結果返却スケジュール

■受験者宅への発送予定

第1回
8月23日(金) 発送予定

第2回
10月24日(木) 発送予定

■学校で結果閲覧が可能となる予定

	第1回	第2回
FINE SYSTEM搭載日 Compass搭載日	8月14日(水)	10月18日(金)
インターネットフォルダ搭載日	8月16日(金)	10月22日(火)

成績返却物

受験者向け返却物

オフィシャルスコア証明書
 (OFFICIAL SCORE CERTIFICATE)



- CEFR**
- ・技能別、トータルの「GTEC」スコア、CEFRレベル
 - ・技能別コメント

- 受験者個人宅に「1部」郵送でお届けします。
- 追加での発行は、受験者本人が「公開会場マイページ」から可能です。申請後、通常は約1週間程度で発送します。1日に申請できる数に限りがありますのでご注意ください。
- オフィシャルスコア証明書の再発行は、有効期限内のものに限ります。
 2023年度以降に受験したオフィシャルスコアの有効期限はTEST DATEの翌々年度の年度末までです。(例として、TEST DATEが2024/6/15であれば、2026年度の年度末まで有効)
- 先生からの追加発行のご相談はお受けできません。

先生向けご提供物

FINE SYSTEM搭載データ
 Compass搭載データ



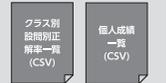
CEFR-J

インターネットフォルダ掲載データ



CEFR-J

※「インターネットフォルダ」のご利用には先生個人ID・パスワードが必要となります。



- SASSI IDに紐づく学年・組・番号の情報を用いて処理を行います。そのため、SASSI IDに同情報が正しく紐ついていない場合や同情報を保持していない場合、任意の情報に置き換えて処理を行い結果をご提供します。
- 学校での受験登録なく受験された受験者のデータは表示されません。

本サービスに関するお問い合わせ

- 先生からのお問い合わせは、「GTEC」お問い合わせ窓口 (先生用) にて承ります。
- 受験 (希望) 者用のお問い合わせ方法は、「GTEC」公式Webサイトにてご確認ください。

「GTEC」お問い合わせ窓口 (先生用)

0120-077109

通話料無料

受付時間 (祝日、年末・年始を除く)	月～金 9:00～18:00 ± 9:00～17:00
-----------------------	-----------------------------

注意事項

《「学校向けWEBサービスにおけるお申込み等の機能」に関する注意事項》
 「お申込み等の機能」のご利用にあたり、以下の注意事項と「学校向けWEBサービスに関する利用規約」(<https://sas.benesse.ne.jp/rules.html>) をよくお読みの上、お使いください。

《「お申込み等の機能」でご確認いただける内容》
 ・生徒の申込状況など

《「先生個人ID」について》

先生個人IDは、Benesse High School Onlineトップページ右上、「先生・生徒ID管理」ボタンより、ご登録いただけます。先生個人IDは登録完了後、約1週間でお申込みいただいた先生宛に郵送にてお届けします。本サービスを利用する場合、予めご登録いただけますようお願いいたします。

《「個人情報の取り扱いについて》

学校向けWEBサービスにおけるお申込み等の機能のご利用にあたり必要な個人情報をあらかじめお預かりします。これらの情報は、ベネッセの「個人情報保護方針」に基づき、管理運営します。また、弊社は、個人情報の取り扱いを、第三者に業務委託することがありますが、その場合には、当該第三者との間において委託契約書を交わしたうえで、適切な管理をいたします。このような業務委託および、法令の定めによる場合を除き、ご提供いただいた個人情報を、事前の同意なく第三者に提供することは一切ありません。「個人情報保護方針」については、「個人情報保護への取り組みについて」(<http://www.benesse.co.jp/privacy/>)でご確認いただけます。

《「検定版公開会場受験型 (利用者の在籍する学校の先生が受験登録を行った場合) の情報に関する注意事項》

- ・株式会社ベネッセコーポレーションで過去ご実施いただいたテストに関する情報を「GTEC」検定版公開会場受験型の成績処理・結果の返却に利用します。
- ・FINE/Compassで組番が誤っている生徒がないよう予めご確認ください。組番重複等、誤っている場合には仮の組番で結果を返却する場合がございます。

「GTEC」検定版公開会場受験型 受験者在籍校規約

第1条 (定義)

本規約において使用する用語をそれぞれ以下のとおり定めます。

- (1)「本規約」とは、この「GTEC」検定版公開会場受験型 受験者在籍校規約をいいます。
- (2)「当社」とは、株式会社ベネッセコーポレーションをいいます。
- (3)「学校」とは、本規約に基づき受験登録 (第3条) を行なおうとし、または行った学校をいいます。
- (4)「生徒」とは、学校に在籍する生徒をいいます。
- (5)「受験者規約」とは、「GTEC」検定版公開会場受験型 受験者規約 (<https://www.benesse.co.jp/gtec/fs/bckk/>)、および、これに関連して定められる各種規則・ルール・ガイドライン等の総称をいいます。
- (6)「受験者」とは、受験者規約に従って当社との間で本試験の受験契約が成立した生徒をいいます。
- (7)「本サイト」とは、当社の提供するWEBサイト Benesse High School Online をいいます。
- (8)「本試験」とは、当社が実施する「GTEC」検定版公開会場受験型をいいます。
- (9)「第三者」とは、当社および生徒・受験者以外の者をいいます。

第2条 (本規約の適用)

1. 本規約は、本試験の実施に関する学校と当社との一切の関係について適用されます。
2. 本規約を商業上合理的な範囲において改定する場合、当社は、予め合理的な期間を置いて、変更後の本規約の内容を、「GTEC」公開会場受験型公式WEBページ (<https://www.benesse.co.jp/gtec/fs/bckk/>) にて公表するものとします。変更後の本規約は、公表の際に定める1か月以上の相当な期間を経過した日の到来をもって、本規約の一部を構成し効力を持ちます。
3. 本試験の実施に関する当社と受験者 (受験者となろうとする者を含みます) との関係については、受験者規約 (<https://www.benesse.co.jp/gtec/fs/bckk/>) が適用されます。

第3条 (受験登録)

1. 本試験は、生徒から直接当社にお申込みいただく商品です。学校実施の場合とサービス内容が大きく異なりますので、実施案内書等で詳細を必ずご確認ください。
2. 生徒は、生徒の在籍する学校の先生が本サイト上で受験登録を行う、または当社が受験登録を行うことで、本試験の申込・支払手続きを行えるようになります。受験登録が行われなければ、生徒が申込・支払手続きを行えないため、生徒の在籍する学校の先生が受験登録を行う場合は、実施案内書等の案内に従って手続きしてください。

第4条 (特別な配慮)

1. 障がい等により、本試験の受験に当たって特別な配慮を希望する生徒は、必ず申込時に該当の配慮事項を選択の上、申請する必要があります。申込・支払手続きの期間経過後は特別な配慮の申請はお受けできません。配慮事項の詳細は、申込手続きの中の配慮事項申請画面でご確認いただけます。
2. 視覚関係および聴覚関係の一部の配慮事項 (申請区分11、12、13および32、41) では、申込・支払手続き期間の開始前に配慮事項の申請期限を設定します。これらの配慮事項では、生徒がこの申請期限内に申請していない場合、申込・支払手続きの期限までに申込・支払手続きを行っても、当該配慮事項に対応した本試験を受験することができません。申請期限や申請方法は、「GTEC」公開会場受験型公式WEBページ (<https://www.benesse.co.jp/gtec/fs/bckk/>) をご確認ください。

第5条 (生徒による申込・支払手続き)

1. 受験登録の後、生徒が受験者規約に従って当社所定の申込フォームから本試験の申込等の所定の申込手続きを行い、かつ、当社の指定する方法により本試験の受験のために必要な費用 (以下「受験料」といいます) を払い込むことで、本試験の受験にかかる契約が成立し、生徒は本試験を受験できるようになります。受験登録が行われ、生徒が本試験の申込手続きを行った場合でも、期日までに受験料を支払わない場合は本試験を受験することができません。
2. 学校は、受験登録後、受験登録を行ったことおよび期限内に申込・支払手続きが必要であることを生徒にご案内ください。
3. 学校による受験登録、受験登録等に関する学校から生徒への案内、生徒が本試験の申込手続又は受験料支払いなど学校及び生徒の行う本試験の受験登録及び申込みは学校及び生徒の責任において行うものとします。

第6条 (個人情報の取り扱い)

本試験の受験に際して生徒よりご提供いただく個人情報は、本試験および付随サービス提供の目的で利用します。その情報を必要に応じて当社が提供する他のサービスの情報と併せて、当社の学習・進路・進学・就職支援のための教材・情報提供サービス等の基礎資料・データとして利用します。

また、当該情報を分析し、統計化した情報は、商品・サービスに係る研究開発を目的として、ベネッセグループ会社 (当社の親会社である株式会社ベネッセホールディングスおよびその全ての子会社) または関連会社、教育・研究機関やその他提携する法人等に、情報の取り扱いに関する契約を交わしたうえで提供することがあります。なお、当社または提供先が情報の分析・解析のために、情報を加工・改変することがあります。

個人情報は生徒の意思に基づきご提供いただけますが、不足がある場合は当社からの商品・サービスの提供が行えないことがありますので、あらかじめご了承ください。

成績推移データの提供や、毎年の入試結果の総括を行い次年度の入試動向を予測する統計データ等作成のために、提供いただいた情報を一定期間保管いたしますが、その情報の取り扱いにつきましては必要かつ適切な措置を講じて万全の配慮を行います。

当社は、個人情報の取り扱いを、第三者に業務委託することがありますが、その場合には委託契約を交わしたうえで、適切な管理をいたします。このような業務委託および、法令の定めによる場合を除き、ご提供いただいた個人情報を、事前の同意なく第三者に提供することはありません。

第7条 (学校に提供する情報)

生徒の在籍する学校の先生が受験登録を行って受験する場合は、本試験の申込時に生徒および保護者の同意を得た上で、以下の情報が生徒の在籍する学校に提供されます。なお、当社が受験登録を行って受験する生徒については情報は提供されません。

提供されるデータ：申込内容/支払状況/すべての成績結果 (スコア/正解率/校内順位等を指します)

なお、データを提供する際は、セキュリティ措置を施した方法で授受を行います。

第8条 (学校における情報の利用)

生徒および保護者の同意を得た上で学校に提供された情報は、本試験の申込・支払状況の確認および校内での学習・進路指導に活用することができます。

第9条 (知的財産権)

本サイトおよび本試験に関する著作権を含む一切の知的財産権は、当社または当社に対し利用許諾する第三者に帰属します。ここにいう著作権には、出版権その他の複製権、著作権法23条に定める権利 (公衆送信権等)、同27条に定める権利 (翻訳・翻案権)、同28条に定める権利 (二次的著作物利用権)、その他著作権の一切の内容を含むものとします。

第10条 (責任の制限)

当社は、本試験の提供、変更、遅滞、中止もしくは廃止、その他本試験に関連して発生した学校の損害または逸失利益について、当社の故意または重大失に基づく場合を除き、いかなる責任も負わないものとします。当該損害が学校の特別な事情から生じた場合 (損害発生につき当社が予見し、または予見し得た場合を含みます) も同様とします。

第11条 (再委託)

当社は、本試験に関する当社の業務を、当社の責任のもと、第三者に再委託することができるものとします。

第12条 (権利・義務の譲渡等の禁止)

学校は、学校として有する権利を第三者に譲渡・貸与もしくは担保として供し、または義務を引き受けさせることはできません。

第13条 (準拠法、裁判管轄)

本規約は日本法に基づき解釈されるものとし、本規約に関し生じた一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

2023年03月01日制定
2024年03月01日改訂
株式会社ベネッセコーポレーション

特別な配慮事項

- 受験登録の際、必要な区分ごとの人数をご登録ください。配慮項目により締切日が異なりますのでご注意ください。
- 「特別な配慮」が必要な受験者は、受験者本人からも申請が必要です。受験者による各申込・支払期間内に申請していただきます。

R:リーディング、L:リスニング、W:ライティング、S:スピーキング

特別な配慮 申請締切

第1回	第2回
配慮事項11、12、13、32、41は 早期締切4月22日(月)17:00 それ以外は4月26日(金)17:00	配慮事項11、12、13、32、41は 早期締切4月22日(月)17:00 それ以外は7月5日(金)17:00

配慮事項	早期締切	配慮事項	時間延長	受験免除	申請の目安	詳細
視覚関係						
11	あり	点字資料	R L W S	—	点字による学習をしている	・点字資料を使用 ・技能ごとに解答時間を約1.5～3倍に延長
12	あり	写真イラスト文字化拡大冊子	R L W S	—	広い範囲を一度に見ることが困難	・写真やイラストが文字化された拡大冊子 ・技能ごとに解答時間を約1.5倍に延長
13	あり	拡大冊子	R L W S	—	障がい程度等級が6級程度	・単純拡大冊子 ・技能ごとに解答時間を約1.5倍に延長
14	—	拡大冊子	—	—	障がい程度等級が7級～14級程度	・単純拡大冊子
15	—	白黒問題冊子	—	—	色弱等	・スピーキング画面(カラー)を白黒化した問題冊子
聴覚関係						
21	—	リスニング・スピーキング免除	—	L S	音(音声)の聞き取りが困難(両耳の聴力レベル 60デシベル以上が目安)で、話すことも困難	・リスニング・スピーキング免除
22	—	リスニング免除/スピーキング音声情報補助	—	L	音(音声)の聞き取りが困難(両耳の聴力レベル60デシベル以上が目安)だが、話すことには問題がない	・リスニング免除 ・スピーキングの音声文字情報を冊子で補助
23	—	スピーキング音声情報補助	—	—	音(音声)の聞き取りに配慮が必要	・スピーキングの音声文字情報を冊子で補助
24	—	タブレット音声直接再生	—	—	イヤホン等の装着が困難	・スピーキングの音声をタブレットから直接再生
きつ音・発話障がい						
31	—	スピーキング免除	—	S	話すことが困難	・スピーキング免除
32	あり	スピーキング時間延長	S	—	話すことに時間がかかる	・スピーキングの解答時間を約3倍に延長
33	—	スピーキング採点者情報連携	—	—	話し方に特徴がある	・スピーキング採点者への情報連携 (採点者に情報を連携し、注意して解答を聞き取ります。採点基準の変更は行いません)
上肢不自由						
41	あり	ライティング時間延長/解答方法の変更	W	—	英文の記述に時間がかかる	・ライティングの解答時間を約1.5倍に延長
その他						
91	—	解答方法の変更	—	—	マークシートの記入が困難	弊社でマークシートに記入 ・選択問題は問題冊子に丸を付ける(弊社でマークシートに記入) ・記述問題は拡大マークシートに記入

※点字資料および時間延長用の資料については、準備に時間がかかるため早期締切日を設けています(第1・2回共通:4月22日(月)17:00)。

※時間延長の技能については、時間管理用の資料を用意します。

※「免除」: オフィシャルスコア証明書の免除技能とトータルのスコア欄とCEFRレベル欄には「*」が表示され、オフィシャルスコア証明書内に「[*]印は、その技能の受験が免除された場合に表示されています。」の注釈が付きます。

大学への成績提供方法

- スコアの提出方法は、各大学の募集要項を確認のうえ、大学の指示にしたがってください。
- 入試活用等の理由で、帳票の再発行をご希望される場合は[GTEC]お問い合わせ窓口までご連絡ください。
※お届けに2～3週間かかります。
※オフィシャルスコア証明書の再発行は、有効期限内のものに限ります。
2022年度までに受検したオフィシャルスコアの有効期限はTEST DATEの2年後までです。
2023年度以降に受検したオフィシャルスコアの有効期限はTEST DATEの翌々年度の年度末までです(例として、TEST DATEが2024/6/15であれば、2026年度の年度末まで有効)。
- 出願時に[GTEC]の“成績番号”の提出を求められた場合、次の手順で生徒自身によるお手続きが必要です。
※“成績番号”とは、大学が、弊社提供のシステムを利用し、出願者の[GTEC]のオフィシャルスコアを照会するための番号です。

IDを確認 オフィシャルスコア証明書表面に印字された、SASSIで始まる15桁のログインIDを準備する。

専用ページへアクセス 「大学入試成績連携システム」ログインページ
 [URL] <https://benesse-exam.benesse.ne.jp/exam/login/>
 ※「マナビジョン」からも手続きが可能です。
 [URL] <https://manabi.benesse.ne.jp/>
 ⇒ログイン後、右上の「成績・学習」へ進み、「提出する／受検する」の中から【大学入試成績連携システム】を押下

成績連携への同意 【同意手順のイメージ】

入試に使う成績を選択

自分の生年月日を入力
※照会時にキーとして利用します。

【同意する】ボタンを押下

成績番号を提出 同意が完了すると、画面上に“成績番号”が表示されます。募集要項等での大学からの指示にしたがひ、“成績番号”を提出してください。

生徒用問い合わせ窓口

0120-600140 通話料無料

受付時間 (祝日、年末・年始を除く) 月～金 9:00～18:00

入試活用校検索機能

[GTEC]公式WEBサイト

- WEBサイトにて、各大学の[GTEC]スコア活用状況をご紹介します。
[URL] <https://sc.benesse-gtec.com/list/>
2022年9月よりページをリニューアルし、スコアや入試種別などの条件で、活用大学を検索しやすくなりました。
- 検定版受検時の生徒用帳票(SCORE REPORT)にも、同WEBサイトへのアクセス用の二次元コードを掲載しています。返却直後の学習指導にもご利用ください。



Compass 【2023年度6月検定より】

- Compassでの[GTEC]検定版スコアの入試活用機能を追加しております。

志望校検索への[GTEC]スコアの検索条件追加

[GTEC]スコアが入試活用できる募集単位を検索できるよう、志望校検索条件に[GTEC]スコアを追加します。



判定シミュレーションへの外部英語資格・[GTEC]検定版スコアの表示

[GTEC]スコアが入試活用できる募集単位の判定シミュレーション時に、活用可能な外部英語資格一覧を表示します。さらに、[GTEC]検定版スコアを保持している生徒の場合、そのスコアを表示します。



調査書・指導要録への記載方法

- [GTEC]スコアを調査書・指導要録へ記載する場合、以下を参考にしてください。
- あくまでガイドラインですので、各大学から個別の指示がある場合は、そちらにしたがってください。

区分	ケース	記載内容
検定版	2024年度6月に[GTEC]検定を4技能で受検しスコア700を取得した場合	GTEC 2024年度6月検定(4技能) 700
アセスメント版	2024年度7月に[GTEC]アセスメントを3技能で受検しスコア500を取得した場合	GTEC 2024年度7月アセスメント(3技能) 500
	2024年度1月に[GTEC]アセスメントを4技能で受検し、スコア700を取得した場合	GTEC 2024年度1月アセスメント(4技能) 700
	2024年度6月に[GTEC]アセスメントを4技能で受検したが、スピーキング実施が7月だった場合→実施月は3技能の実施月を記載	GTEC 2024年度6月アセスメント(4技能) 700

- 一部技能の免除を申請した場合、トータルスコアが返却されていませんので、記載例のように各技能スコアを記載してください。免除を申請した技能は「*」として、免除された旨を注記してください。「*」印は「*」で代用可とします。
記載例：2024年度6月に[GTEC]検定版でリスニング受検の免除を申請した場合
GTEC 2024年度6月検定(4技能) リーディング210 リスニング* ライティング190 スピーキング200
[*]印の技能は受検が免除されています。

※図版はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

(様式4)

測定しようとする資質・能力の具体的内容について

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Advanced タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又 は事項	科目名及び内容
<p>・写真など与えられた視覚的情 報をもとに、<u>状況や場面、事物 を描写説明した単文を聞き分 けることができる。</u> ※義務教育段階の学習内容の定 着度合いも測定</p>	<p>【設問数】10問 【出題形式】選択式 ※リスニングの試験 サンプル問題 聞く こと Part A</p>	聞く こ と	<p>英語コミュニケーション I 1 目 標 (1) 聞くこと ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、 情報量などにおいて、多くの支 援を活用すれば、必要な情報を聞 き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>義務教育範囲 1 目 標 (1) 聞くこと ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞 き取ることができるようにする。</p>
<p>・事前予測ができる情報がない 中で、<u>不意の質問に対する適 当な応答を素早く判断し処理 することができる。</u></p>	<p>【設問数】10問 【出題形式】選択式 ※リスニングの試験</p>	聞く こ と	<p>英語コミュニケーション I 1 目 標 (1) 聞くこと ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、 情報量などにおいて、多くの支 援を活用すれば、必要な情報を聞 き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>

<p>・事前に与えられる視覚情報と音声情報から、<u>その場で求められている課題(タスク)を解決することができる。</u></p>	<p>【設問数】10問 【出題形式】選択式 ※リスニングの試験 サンプル問題 聞くこと Part C</p>	<p>聞くこと</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
<p>・一定以上の長さの英文を聞き、<u>事前に与えられる英語の質問に答えるため必要な情報を選択し、適切な判断をすることができる。</u></p>	<p>【設問数】10問 【出題形式】選択式 ※リスニングの試験</p>	<p>聞くこと</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>

			<p>き取り，概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>イ 社会的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
--	--	--	--

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は 事項	科目名及び内容
<p>・短文の文脈を理解するとともに，<u>語彙選択上最も適切な表現を正確に判断することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定</p>	<p>【設問数】14問</p> <p>【出題形式】選択式</p>	<p>読 む こ と</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，書き手の</p>

<p>着度合いも測定</p>			<p>意図を把握することができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。</p>
<p>• 与えられた英文の題材について、<u>短時間で全体の概要を理解することができる。</u></p>	<p>【設問数】 6 問</p> <p>【出題形式】 選択式</p> <p>サンプル問題 読むこと Part B-1 (概要把握)</p>	<p>読むこと</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション II</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
<p>• 与えられた英文の題材について、<u>短時間で必要な情報を引き出すことができる。</u></p>	<p>【設問数】 8 問</p> <p>【出題形式】 選択式</p> <p>サンプル問題 読むこと Part B-2 (情報検索)</p>	<p>読むこと</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p>

			<p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。</p>
<p>・多めの英文について、<u>趣旨に関する内容や詳細部分の要点を理解し、必要な情報を読み取ることができる。</u></p>	<p>【設問数】15問</p> <p>【出題形式】選択式</p>	<p>読 む こ と</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p>

			<p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
--	--	--	--

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>・英文を読み上げる形式の出題で、<u>状況や英文を理解した上で、正確な発音で音読することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】2問</p> <p>【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p>	話すこと	
<p>・図示された情報を読み取り、<u>それに関する質問を聞き取った上で、適切に応答することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】4問</p> <p>【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p>	話すこと	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p>

英語コミュニケーションⅡ

1 目 標

(3) 話すこと [やり取り]

- ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。

論理・表現Ⅰ

1 目 標

(1) 話すこと [やり取り]

- ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようにする。

論理・表現Ⅱ

1 目 標

(1) 話すこと [やり取り]

- ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、立場や状況が異なる相手と交渉したりすることができるようにする。

			<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。</p>
<p>・日常的な出来事について、<u>話の流れを踏まえて相手に伝わるように状況を説明することができる。</u></p>	<p>【設問数】1問</p> <p>【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p> <p>サンプル問題 話すこと Part C</p>	<p>話すこと</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション II</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報</p>

			<p>や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現 I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現 II</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。</p>
<p>・身近で社会的なテーマに対して、<u>自分の意見とその意見をサポートする理由を言うことができる。</u></p>	<p>【設問数】 1 問</p> <p>【出題形式】 録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p>	<p>話すこと</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。</p>

		<p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅰ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅱ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論</p>
--	--	---

			理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。
--	--	--	-----------------------------------

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又 は事項	科目名及び内容
<p>・与えられた E メールで問われる内容について、<u>限られた時間の中で適切な回答を表現することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】1 問</p> <p>【出題形式】記述式</p>	書 く こ と	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション II</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報</p>

や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

論理・表現 I

1 目 標

(3) 書くこと

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

論理・表現 I

1 目 標

(3) 書くこと

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

論理・表現 II

1 目 標

(3) 書くこと

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報

や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅱ

1 目標

(3) 書くこと

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

義務教育範囲

1 目標

(5) 書くこと

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

義務教育範囲

1 目標

(5) 書くこと

イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。

<p>・与えられた話題について、<u>限られた時間の中で自分の意見を説得力を持って表現することができる。</u></p>	<p>【設問数】 1 問 【出題形式】 記述式 <u>サンプル問題 書くこと Part B</u></p>	<p>書くこと</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション II</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現 I</p> <p>1 目 標</p> <p>(3) 書くこと</p> <p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>
--	---	-------------	---

			<p>論理・表現Ⅱ</p> <p>1 目 標</p> <p>(3) 書くこと</p> <p>イ 日常的な話題や社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，多様な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。</p>
--	--	--	---

(様式4)

測定しようとする資質・能力の具体的内容について

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Basic タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又 は事項	科目名及び内容
<p>・写真など与えられた視覚的情 報をもとに、<u>状況や場面、事物 を描写説明した単文を聞き分 けることができる。</u> ※義務教育段階の学習内容の定 着度合いも測定</p>	<p>【設問数】10問 【出題形式】選択式 ※リスニングの試験 サンプル問題 聞く こと Part A</p>	聞く こ と	<p>英語コミュニケーション I 1 目 標 (1) 聞くこと ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、 情報量などにおいて、多くの支 援を活用すれば、必要な情報を聞 き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>義務教育範囲 1 目 標 (1) 聞くこと ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞 き取ることができるようにする。</p>
<p>・事前予測ができる情報がない 中で、<u>不意の質問に対する適 当な応答を素早く判断し処理 することができる。</u></p>	<p>【設問数】10問 【出題形式】選択式 ※リスニングの試験</p>	聞く こ と	<p>英語コミュニケーション I 1 目 標 (1) 聞くこと ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、 情報量などにおいて、多くの支 援を活用すれば、必要な情報を聞 き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>

<p>・事前に与えられる視覚情報と音声情報から、<u>その場で求められている課題(タスク)を解決することができる。</u></p>	<p>【設問数】10問 【出題形式】選択式 ※リスニングの試験 サンプル問題 聞くこと Part C</p>	<p>聞くこと</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
<p>・一定以上の長さの英文を聞き、<u>事前に与えられる英語の質問に答えるため必要な情報を選択し、適切な判断をすることができる。</u></p>	<p>【設問数】10問 【出題形式】選択式 ※リスニングの試験</p>	<p>聞くこと</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>

			<p>き取り，概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>イ 社会的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，一定の支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，概要や要点，詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
--	--	--	--

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
・短文の文脈を理解するとともに， <u>語彙選択上最も適切な表現を正確に判断することができる。</u>	【設問数】14問 【出題形式】選択式	読 む こ と	英語コミュニケーションⅠ 1 目 標 (2) 読むこと

<p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>			<p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。</p>
<p>• 与えられた英文の題材について、<u>短時間で全体の概要を理解することができる。</u></p>	<p>【設問数】6問</p> <p>【出題形式】選択式</p> <p>サンプル問題 読むこと Part B (概要把握)</p>	<p>読むこと</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
<p>• 与えられた英文の題材について、<u>短時間で必要な情報を引き出すことができる。</u></p>	<p>【設問数】8問</p> <p>【出題形式】選択式</p> <p>サンプル問題 読むこと Part B (情報検</p>	<p>読むこと</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p>

	<p>索)</p>		<p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。</p>
<p>・多めの英文について、<u>趣旨に関する内容や詳細部分の要点を理解し、必要な情報を読み取ることができる。</u></p>	<p>【設問数】15問 【出題形式】選択式</p>	<p>読むこと</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p>

			<p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
--	--	--	--

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>・英文を読み上げる形式の出題で、<u>状況や英文を理解した上で、正確な発音で音読することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】2問</p> <p>【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p>	話すこと	
<p>・図示された情報を読み取り、<u>それに関する質問を聞き取った上で、適切に応答することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の</p>	<p>【設問数】4問</p> <p>【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p>	話すこと	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p>

<p>定着度合いも測定</p>		<p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅰ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 話すこと [やり取り]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅱ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 話すこと [やり取り]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報</p>
-----------------	--	--

			<p>や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、立場や状況が異なる相手と交渉したりすることができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。</p>
<p>・日常的な出来事について、<u>話の流れを踏まえて相手に伝わるように状況を説明することができる。</u></p>	<p>【設問数】1問</p> <p>【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p> <p>サンプル問題 話すこと Part C</p>	<p>話すこと</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p>

			<p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現 I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現 II</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。</p>
<p>・身近で社会的なテーマに対して、<u>自分の意見とその意見をサポートする理由を言うことができる。</u></p>	<p>【設問数】1問 【出題形式】録音式 ※スピーキングの試験</p>	<p>話すこと</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基</p>

に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。

英語コミュニケーションⅡ

1 目標

(4) 話すこと [発表]

イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅰ

1 目標

(2) 話すこと [発表]

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅱ

1 目標

(2) 話すこと [発表]

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、スピーチやプレ

			ゼンテーションなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。
--	--	--	---

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又 は事項	科目名及び内容
<p>・与えられた E メールで問われる内容について、<u>限られた時間の中で適切な回答を表現することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】1 問</p> <p>【出題形式】記述式</p>	書 く こ と	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(6) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>

英語コミュニケーションⅡ

1 目標

(5) 書くこと

- ア 日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅰ

1 目標

(3) 書くこと

- ア 日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅰ

1 目標

(3) 書くこと

- イ 日常的な話題や社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，基本的な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅱ

1 目 標

(3) 書くこと

- ア 日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，多様な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅱ

1 目 標

(3) 書くこと

- イ 日常的な話題や社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，一定の支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，多様な語句や文を用いて，意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

義務教育範囲

1 目 標

(5) 書くこと

- ア 関心のある事柄について，簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。

義務教育範囲

1 目 標

(5) 書くこと

			<p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。</p>
<p>・与えられた話題について、限られた時間の中で自分の意見を説得力を持って表現することができる。</p>	<p>【設問数】 1 問 【出題形式】 記述式 サンプル問題 書くこと Part B</p>	<p>書くこと</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション II</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現 I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 書くこと</p> <p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や</p>

			<p>主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅱ</p> <p>1 目 標</p> <p>(3) 書くこと</p> <p>イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。</p>
--	--	--	---

(様式4)

測定しようとする資質・能力の具体的内容について

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Core タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:基本タイプ

測定しようとする資質・能力の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>・イラストなど与えられた視覚的情報をもとに、<u>状況や場面、事物を描写説明した単文を聞き分けることができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】8問</p> <p>【出題形式】選択式</p> <p>※リスニングの試験 サンプル問題「聞くこと」Part A</p>	聞くこと	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
<p>・事前予測ができる情報がない中で、<u>不意の質問に対する適当な応答を素早く判断し処理することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】8問</p> <p>【出題形式】選択式</p> <p>※リスニングの試験</p>	聞くこと	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p>

		<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
<p>・事前に与えられる視覚情報と音声情報から、<u>その場で求められている課題（タスク）を解決することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】8問</p> <p>【出題形式】選択式</p> <p>※リスニングの試験</p> <p>サンプル問題「聞くこと」Part C</p>	<p>聞くこと</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>

<p>・一定以上の長さの英文を聞き、<u>事前に与えられる英語の質問に答えるため必要な情報を選択、適切な判断をすることができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】8問</p> <p>【出題形式】選択式</p> <p>※リスニングの試験</p>	<p>聞 く こ と</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的话题について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>イ はっきりと話されれば、日常的话题について、話の概要を捉えることができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ウ はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的话题について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
---	--	----------------------------	---

			<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
--	--	--	--

測定しようとする資質・能力の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>・短文の文脈を理解するとともに、<u>語彙選択上最も適切な表現を正確に判断することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】10問</p> <p>【出題形式】選択式</p>	読むこと	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p>
<p>・与えられた英文の題材について、<u>短時間で必要な情報を引き出すことができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】8問</p> <p>【出題形式】選択式</p> <p>サンプル問題 「読むこと」Part B-1 (情報検索)</p>	読むこと	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な</p>

			<p>情報を読み取ることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p>
<p>・与えられた英文の題材について、短時間で全体の概要を理解することができる。</p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】2問</p> <p>【出題形式】選択式</p> <p>サンプル問題 「読むこと」Part B-2 (概要把握)</p>	<p>読 む こ と</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>

<p>・多めの英文について、<u>趣旨に関する内容や詳細部分の要点を理解し、必要な情報を読み取ることができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】8問 【出題形式】選択式</p>	<p>読 む こ と</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
--	------------------------------	----------------------------	---

測定しようとする資質・能力 の具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又は事項	科目名及び内容
<p>・英文を読み上げる形式の出題で、状況や英文を理解した上で、<u>正確な発音で音読することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】2問 【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p>	話すこと	
<p>・図示された情報を読み取り、<u>それに関する質問を聞き取った上で、適切に応答することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】4問 【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p>	話すこと	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目標</p> <p>(3) 話すこと [やり取り]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p>

<p>・日常的な出来事について、話の流れを踏まえて相手に伝わるように状況を説明することができる。</p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】1問 【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p> <p>サンプル問題 「話すこと」Part C</p>	<p>話すこと</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。</p>
<p>・身近で社会的なテーマに対して、自分の意見とその意見をサポートする理由を言うことができる。</p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】1問 【出題形式】録音式</p> <p>※スピーキングの試験</p>	<p>話すこと</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。</p>

			<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。</p>
--	--	--	--

測定しようとする資質・能力の 具体的内容	設問数、出題形式等	(参考) 学習指導要領の関連項目	
		領域又 は事項	科目名及び内容
<p>・与えられた E メールで問われる内容について、<u>限られた時間の中で適切な回答を表現することができる。</u></p>	<p>【設問数】1 問</p> <p>【出題形式】記述式</p>	<p>書 く こ と</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。</p>

		<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>
--	--	--

<p>・与えられた話題について、<u>限られた時間の中で自分の意見を説得力を持って表現することができる。</u></p> <p>※義務教育段階の学習内容の定着度合いも測定</p>	<p>【設問数】1問 【出題形式】記述式</p> <p>サンプル問題「書くこと」Part B</p>	<p>書 く こ と</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>
---	--	----------------------------	---

(様式5)

サンプル問題について

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Advanced タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

サンプル問題番号:「聞くこと」Part A

出題科目	英語										
出題のポイント	写真など与えられた視覚的情報をもとに、状況や場面、事物を描写説明した単文を聞き分ける力を測定する問題です。キーワードを聞き取れるか、基本的なリスニング力が試されます。										
主として問う能力	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td>思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td></td><td><input type="radio"/></td><td></td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		<input type="radio"/>					
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
	<input type="radio"/>										
出題形式	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td></td><td><input type="radio"/></td><td></td><td></td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式		<input type="radio"/>				
小問番号	選択式	短答式	記述式								
	<input type="radio"/>										
主として問う技能	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td></td><td><input type="radio"/></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く		<input type="radio"/>			
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
	<input type="radio"/>										
サンプル問題	<p>ここでは、写真の内容を表す文として、[A]～[C]の3つの英文が読まれます。その中から、最も適当なものを1つ選びなさい。</p>  <p>[A] [B] [C]</p> <p>[スクリプト]</p> <p>[A] A woman is reaching for a map while a man is trying to start a car. [B] A man is driving a vehicle while a woman is looking at a map. [C] A man and a woman are going for a drive while they are searching for a map.</p>										
解答例	B										

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支 援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p>
---------------------------------------	--

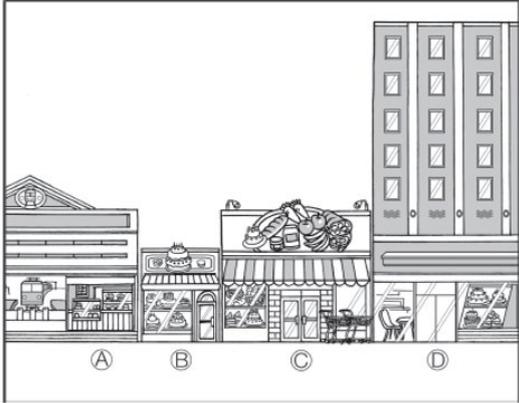
事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Advanced タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

サンプル問題番号:「聞くこと」Part C

出題科目	英語										
出題のポイント	事前に与えられる視覚情報と音声情報から、その場で求められている課題(タスク)を解決する力を測定する問題です。場面設定が「ホームステイ中」「海外から来た留学生とのやりとり」などに設定されています。英語で指示を与えられて行動するという実際の英語でのやりとりに近い感覚を体感できます。										
主として問う能力	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>知識・技能</th><th>思考力・判断力・表現力等</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q23</td><td></td><td>○</td></tr></tbody></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	Q23		○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
Q23		○									
出題形式	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>選択式</th><th>短答式</th><th>記述式</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q23</td><td>○</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	Q23	○				
小問番号	選択式	短答式	記述式								
Q23	○										
主として問う技能	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>聞く</th><th>読む</th><th>話す</th><th>書く</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q23</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	Q23	○			
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
Q23	○										
サンプル問題	<p>ここでは、まず状況を説明する日本語が読まれます。続いて英文が読まれるので、イラストを見ながら聞きなさい。あなたは、各場面の日本人学生になったつもりで、イラストの下の質問に対する答えとして最も適当なものを、[A]～[D]の中から1つ選びなさい。</p> <p>あなたはアメリカに留学中です。ホストシスターがテニスの大会で優勝したので、祝賀会をすることになり、今、ホストマザーとお祝いのケーキについて話しています。まず、ホストマザーからあなたに話しかけます。</p>  <p>23. Where will you get the cake from?</p> <p>[A] Ⓐ [B] Ⓑ [C] Ⓒ [D] Ⓓ</p> <p>[スクリプト]</p> <p>F: I'd like you to get the cake. M: Sure. The shop beside the station sells cakes. F: Yes, but it's expensive. Get one from Kathy's Cake Shop instead. It's on the first floor of the building next to the supermarket. M: OK.</p>										
解答例	D										

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
---------------------------------------	---

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション
 測定ツール名:GTEC Advanced タイプ
 対象教科:英語
 測定内容の区分:標準タイプ
 サンプル問題番号:「読むこと」Part B-1 概要把握

出題科目	英語			
出題のポイント	与えられた英文の題材について、短時間で全体の概要を理解する力を測定する問題です。英語の新聞や雑誌の記事を模した英文を題材にしています。			
主として問う能力	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	
			○	
出題形式	小問番号	選択式	短答式	記述式
		○		
主として問う技能	小問番号	聞く	読む	話す
			○	
サンプル問題	<p>ここでは、2つの形式の問題があります。英語の文章や図表の中から、質問に対する答えとなる考えや情報を素早く探し、最も適当なものを、[A]～[D]の中から1つ選びなさい。</p> <p>Nearly every public bus and train system faces what is known as the “last-mile problem.” No matter how complete these systems are, people usually must walk some distance to reach their homes or jobs. Since it is expensive to add new train or bus lines, some cities are experimenting with programs that let people rent bicycles or small cars near train stations. Once they arrive at their home or office, people leave the bicycle or car for someone else. No train or bus system will ever be perfect, so it is necessary to find solutions for the “last-mile problem.”</p> <p>What is this passage mainly about?</p> <p>[A] How to build trains and buses that serve more people. [B] Why the vehicle rental system does not work well. [C] How to reduce walking distances when using buses or trains. [D] Why people find bicycles more convenient to use than buses.</p>			
解答例	C			

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
---------------------------------------	---

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション
 測定ツール名:GTEC Advanced タイプ
 対象教科:英語
 測定内容の区分:標準タイプ
 サンプル問題番号:「読むこと」Part B-2 情報検索

出題科目	英語															
出題のポイント	与えられた英文の題材について、短時間で必要な情報を引き出す力を測定する問題です。英語の広告や案内などを模した題材としています。															
主として問う能力	<table border="1"> <tr> <th>小問番号</th> <th>知識・技能</th> <th>思考力・判断力・表現力等</th> </tr> <tr> <td>Q27</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Q28</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	Q27		○	Q28		○						
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等														
Q27		○														
Q28		○														
出題形式	<table border="1"> <tr> <th>小問番号</th> <th>選択式</th> <th>短答式</th> <th>記述式</th> </tr> <tr> <td>Q27</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q28</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	Q27	○			Q28	○					
小問番号	選択式	短答式	記述式													
Q27	○															
Q28	○															
主として問う技能	<table border="1"> <tr> <th>小問番号</th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す</th> <th>書く</th> </tr> <tr> <td>Q27</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q28</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	Q27		○			Q28		○		
小問番号	聞く	読む	話す	書く												
Q27		○														
Q28		○														
サンプル問題	<p>27. If you wanted to participate in the parade, by when must you register?</p> <p>[A] July 23. [B] July 30. [C] August 1. [D] August 13.</p> <p>28. How much would you have to pay to register two teams for the beach volleyball event?</p> <p>[A] \$3. [B] \$6. [C] \$10. [D] \$20.</p>															
解答例	B, B															

The screenshot shows a website for 'Visit The Sunny Coast Resort'. It features a navigation menu with links for News, Events, History, Access, FAQs, Where to Stay, Getting Around, Reservations, and Help. The main heading is 'Visit The Sunny Coast Resort' with a sub-heading 'Welcome to the Sunny Coast Resort Tourism Website!'. Below this, it says 'Here are the featured events this summer. If you want more information on any event, visit our Visitor Information Center website, or call 123-555-4400.' There is a section for 'August' with a table of events:

Date/Time	Place	Event
Saturday, August 12 10:00 am – 4:00 pm	Coral Bay Town Arena	Summer Music Festival at Sunny Coast The popular music festival is back this year with jazz, rock and pop bands on stage. Six bands will play this year. Visit Reservations for details. Tickets: Free You can have a picnic in the lawn arena. Try the finger-licking Picnic Box Lunch (\$5).
Sunday, August 13 11:00 am – 2:00 pm	Palm Avenue and Bayside Street	Beach Parade Come and see the famous Beach Parade with marching bands, flag squads, performing dance groups, jugglers and more! ★Do you and your friends want to take part? The entry deadline has been extended from July 23 to 30. Fill out the application form and submit it by the deadline. Viewing / Participation Fee: Free
Saturday, August 19 9:00 am – 4:00 pm	Sunny Coast Main Beach	Beach Volleyball Tournament We will host the annual tournament for beach volleyball lovers of all ages. Form a team of two players and submit the registration form by August 1. There are four categories for entry: Men, Women, Co-eds (18 years old and over), Juniors (13 – 17 years old) There are a maximum of 30 teams per category. Entry Fee: \$3 per team. (To be paid upon arrival.)
Sunday, August 20 9:00 am – 4:00 pm		SCR Cup: World Beach Volleyball Come and watch professional beach volleyball players in action. The top 8 men's and women's teams will compete in the SCR Cup Championship. Tickets: Standing: \$10 Bench seats: \$15

At the bottom of the screenshot, it says 'For more information, visit Reservations.' and 'Sunny Coast Resort' with a 'Privacy / Back to top' link.

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。</p>
---------------------------------------	--

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Advanced タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

サンプル問題番号:「話すこと」Part C

出題科目	英語										
出題のポイント	日常的な出来事について、話の流れを踏まえて相手に伝わるように状況を説明する力を測定する問題です。日常生活や学校、留学場面などの設定による出題となっています。										
主として問う能力	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td>思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等			○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
		○									
出題形式	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>○ (録音式)</td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式				○ (録音式)		
小問番号	選択式	短答式	記述式								
			○ (録音式)								
主として問う技能	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く				○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
			○								
サンプル問題	<p>Part C は4コマイラストの問題です。これから画面に表示される1コマめから4コマめのすべてのイラストについて、ストーリーを英語で話してください。はじめに準備時間が30秒あります。解答時間は1分です。この Part には例題はありません。録音開始の音が鳴ってから解答を始めてください。</p> <p>あなたは、先日ある少年が経験したことを、留学生の友だちに話すことになりました。相手に伝わるように英語で話してください。(準備時間30秒/解答時間1分)</p>  <p>The comic strip consists of four panels. Panel 1: A boy wakes up late in the morning, looking stressed. Panel 2: He rushes to a station. Panel 3: He boards a train. Panel 4: He realizes he forgot his bag on the train and asks a station staff member for help.</p>										
解答例	<p>The other day a boy got up late in the morning. He didn't want to be late for school, so he rushed to the station. Luckily, he made it to the train on time. He was very relieved. However, when he got off the train, he realized that he forgot his bag on the train. So, he asked the station staff about it.</p>										

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅰ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅱ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。</p>
---------------------------------------	---

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Advanced タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

サンプル問題番号:「書くこと」Part B

出題科目	英語										
出題のポイント	与えられた話題について、限られた時間の中で自分の意見を説得力を持って表現する力を測定する問題です。社会との接点を通して、個人の経験や他の事例をもとに自分の意見と理由を述べることに適した題材を出題します。										
主として問う能力	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td>思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等			○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
		○									
出題形式	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式				○		
小問番号	選択式	短答式	記述式								
			○								
主として問う技能	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く					○
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
				○							
サンプル問題	<p>あなたは留学先の授業でエッセーを書くことになり、以下のテーマを選びました。このテーマを読んでいない人にも伝わるようにエッセーを書きなさい。</p> <p>エッセーのテーマ： We are now living in an aging society. What do you think can be done about problems related to this? Choose one thing and explain why.</p>										
解答例	<p>Like many other countries, Japan is having problems related to its aging society. Making Japan's health care better in a couple of ways would help with some of the problems.</p> <p>Older people have a higher risk of health problems. However, some of the problems can be prevented if people get enough exercise. For example, if the government had many free gyms for older people, they could exercise and stay healthy. Then, they might have fewer health problems.</p> <p>Having more doctors and nurses for older people is another way to make health care better. If the government gave those workers more money, more people would want those kinds of jobs. Then, there would be many doctors and nurses to help older people when they have health problems.</p> <p>For the reasons above, I think health care in Japan should be made better. That should help with some problems that happen in an aging society.</p>										
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目標</p> <p>(5) 書くこと</p>										

イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅰ

1 目標

(3) 書くこと

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅱ

1 目標

(3) 書くこと

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

(様式5)

サンプル問題について

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Basic タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

サンプル問題番号:「聞くこと」Part A

出題科目	英語										
出題のポイント	イラストなど与えられた視覚的情報をもとに、状況や場面、事物を描写説明した単文を聞き分ける力を測定する問題です。キーワードを聞き取れるか、基本的なリスニング力が試されます。										
主として問う能力	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td>思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td></td><td>○</td><td></td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		○					
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
	○										
出題形式	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式		○				
小問番号	選択式	短答式	記述式								
	○										
主として問う技能	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く		○			
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
	○										
サンプル問題	<p>ここでは、写真の内容を表す文として、[A]～[C]の3つの英文が読まれます。その中から、最も適当なものを1つ選びなさい。</p>  <p>[スクリプト]</p> <p>[A] A woman is wearing a dress in front of a mirror in a fitting room. [B] A woman is looking at herself in a mirror with a dress in her hands. [C] A woman is putting a dress beside a mirror near a shop window.</p>										
解答例	B										

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支 援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p>
---------------------------------------	--

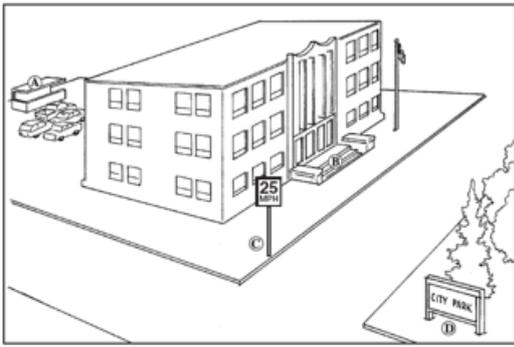
事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Basic タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

サンプル問題番号:「聞くこと」Part C

出題科目	英語										
出題のポイント	事前に与えられる視覚情報と音声情報から、その場で求められている課題(タスク)を解決する力を測定する問題です。場面設定が「ホームステイ中」「海外から来た留学生とのやりとり」などに設定されています。英語で指示を与えられて行動するという実際の英語でのやりとりに近い感覚を体感できます。										
主として問う能力	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>知識・技能</th><th>思考力・判断力・表現力等</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q27</td><td></td><td>○</td></tr></tbody></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	Q27		○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
Q27		○									
出題形式	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>選択式</th><th>短答式</th><th>記述式</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q27</td><td>○</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	Q27	○				
小問番号	選択式	短答式	記述式								
Q27	○										
主として問う技能	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>聞く</th><th>読む</th><th>話す</th><th>書く</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q27</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	Q27	○			
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
Q27	○										
サンプル問題	<p>ここでは、まず状況を説明する日本語が読まれます。続いて英文が読まれるので、イラストを見ながら聞きなさい。あなたは、各場面の日本人学生になったつもりで、イラストの下の質問に対する答えとして最も適当なものを、[A]~[D]の中から1つ選びなさい。</p> <p>あなたはアメリカでホームステイ中です。ホストマザーと話をしている、ホストブラザーの代わりに放課後の新聞配達をすることになりました。ホストマザーがあなたに頼むことを聞きなさい。</p>  <p>27. どこで新聞を受け取ればよいか。</p> <p>[A] ㉠ [B] ㉡ [C] ㉢ [D] ㉣</p> <p>[スクリプト]</p> <p>F: You'll have to get your newspapers at the school. M: Where will they be? F: Beside the parking lot. M: OK.</p>										
解答例	A										

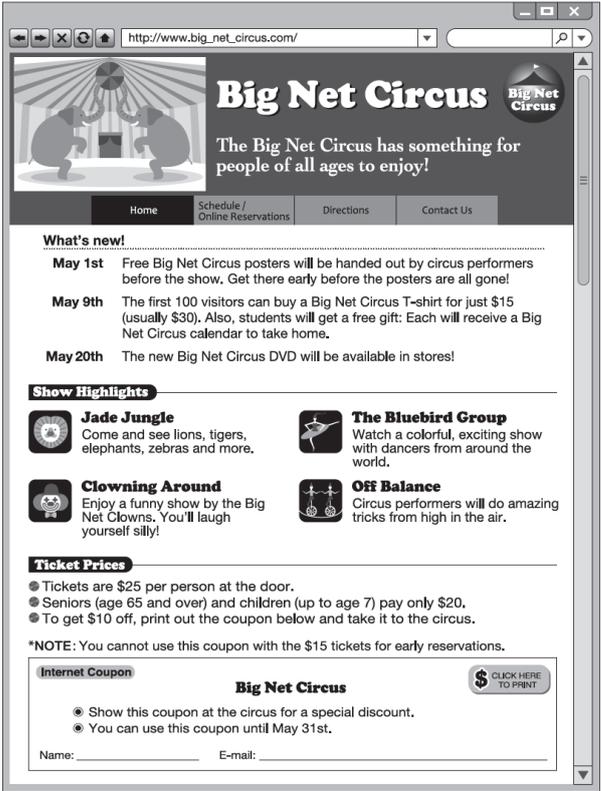
<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
---------------------------------------	--

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション
 測定ツール名:GTEC Basic タイプ
 対象教科:英語
 測定内容の区分:標準タイプ
 サンプル問題番号:「読むこと」Part B 概要把握

出題科目	英語			
出題のポイント	与えられた英文の題材について、短時間で全体の概要を理解する力を測定する問題です。英語の新聞や雑誌の記事を模した英文を題材にしています。			
主として問う能力	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	
			○	
出題形式	小問番号	選択式	短答式	記述式
		○		
主として問う技能	小問番号	聞く	読む	話す
			○	
サンプル問題	<p>ここでは、2つの形式の問題があります。英語の文章や図表の中から、質問に対する答えとなる考えや情報を素早く探し、最も適当なものを、[A]～[D]の中から1つ選びなさい。</p> <p style="text-align: center;">In the south of the USA, barbecue has been a popular cooking style for more than a hundred years. Wood fires are often used to cook the food very slowly, for up to 18 hours! Sauce is added to the food while it is being cooked. Corn bread is usually eaten as a side dish. Because the food is cheap to prepare, it has become popular among regular working people. Today, barbecue is enjoyed by many kinds of people.</p> <p style="text-align: center;">What is this passage mainly about?</p> <p>[A] A style of cooking in the south of the USA. [B] Places to go to enjoy slowly cooked food. [C] The best kind of sauce to use for barbecue. [D] The reason barbecue is a cheap food to prepare.</p>			
解答例	A			

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
---------------------------------------	---

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション
 測定ツール名:GTEC Basic タイプ
 対象教科:英語
 測定内容の区分:標準タイプ
 サンプル問題番号:「読むこと」Part B 情報検索

出題科目	英語																		
出題のポイント	与えられた英文の題材について、短時間で必要な情報を引き出す力を測定する問題です。英語の広告や案内などを模した題材としています。																		
主として問う能力	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小問番号</th> <th>知識・技能</th> <th>思考力・判断力・表現力等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Q17</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Q18</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	Q17		○	Q18		○									
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等																	
Q17		○																	
Q18		○																	
出題形式	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小問番号</th> <th>選択式</th> <th>短答式</th> <th>記述式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Q17</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q18</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	Q17	○			Q18	○								
小問番号	選択式	短答式	記述式																
Q17	○																		
Q18	○																		
主として問う技能	<table border="1"> <thead> <tr> <th>小問番号</th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す</th> <th>書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Q17</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q18</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	Q17		○			Q18		○					
小問番号	聞く	読む	話す	書く															
Q17		○																	
Q18		○																	
サンプル問題	<p>17. You are a student. What will you be able to get for free at the show on May 9th?</p> <p>[A] A calendar. [B] A DVD. [C] A poster. [D] A T-shirt.</p> <p>18. You are going to use the Internet Coupon. How much will you save with it?</p> <p>[A] \$10. [B] \$15. [C] \$20. [D] \$25.</p>																		
解答例	A, A																		

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。</p>
---------------------------------------	---

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Basic タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

サンプル問題番号:「話すこと」Part C

出題科目	英語										
出題のポイント	日常的な出来事について、話の流れを踏まえて相手に伝わるように状況を説明する力を測定する問題です。日常生活や学校、留学場面などの設定による出題となっています。										
主として問う能力	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td>思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等			○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
		○									
出題形式	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>○ (録音式)</td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式				○ (録音式)		
小問番号	選択式	短答式	記述式								
			○ (録音式)								
主として問う技能	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く				○	
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
			○								
サンプル問題	<p>Part C は4コマイラストの問題です。これから画面に表示される1コマめから4コマめすべてのイラストについて、ストーリーを英語で話してください。はじめに準備時間が30秒あります。解答時間は1分です。このPartには例題はありません。録音開始の音が鳴ってから解答を始めてください。</p> <p>あなたは、先日ある少年が経験したことを、留学生の友だちに話すことになりました。相手に伝わるように英語で話してください。(準備時間30秒/解答時間1分)</p>  <p>The comic strip consists of four panels. Panel 1: A boy in a green shirt wakes up late in the morning, looking stressed. Panel 2: The boy is running quickly towards a station. Panel 3: The boy is on a train, looking happy and relieved. Panel 4: The boy is talking to a station staff member, looking sad and sweating, as he explains the situation.</p>										
解答例	<p>The other day a boy got up late in the morning. He didn't want to be late for school, so he rushed to the station. Luckily, he made it to the train on time. He was very relieved. However, when he got off the train, he realized that he forgot his bag on the train. So, he asked the station staff about it.</p>										

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>英語コミュニケーションⅠ</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーションⅡ</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅰ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して話して伝えることができるようにする。</p> <p>論理・表現Ⅱ</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。</p>
---------------------------------------	---

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Basic タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:標準タイプ

サンプル問題番号:「書くこと」Part B

出題科目	英語										
出題のポイント	与えられた話題について、限られた時間の中で自分の意見を説得力を持って表現する力を測定する問題です。社会との接点を通して、個人の経験や他の事例をもとに自分の意見と理由を述べることに適した題材を出題します。										
主として問う能力	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td>思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等			○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
		○									
出題形式	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式				○		
小問番号	選択式	短答式	記述式								
			○								
主として問う技能	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く					○
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
				○							
サンプル問題	<p>あなたは留学先の授業でエッセーを書くことになり、以下のテーマを選びました。このテーマを読んでいない人にも伝わるようにエッセーを書きなさい。</p> <p>エッセーのテーマ： What do you think about high school students having part-time jobs? State your opinion and explain why.</p>										
解答例	<p>I think high school students having part-time jobs is good. I have two reasons for this.</p> <p>First, at a part-time job, students can learn new things. There are things they can't learn at school. A student can learn how to speak to customers at a part-time job in a shop. Also, a student can learn about cooking food at a restaurant. Students can't experience these kinds of things at school.</p> <p>Second, students can meet people of different ages at a part-time job. This is interesting, because at school, students usually speak to people who are their own age.</p> <p>For these reasons, I think it's good for student to have part-time jobs.</p>										
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション II</p> <p>1 目標</p> <p>(5) 書くこと</p>										

イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅰ

1 目標

(3) 書くこと

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いて伝えることができるようにする。

論理・表現Ⅱ

1 目標

(3) 書くこと

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

(様式5)

サンプル問題について

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Core タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:基本タイプ

サンプル問題番号:「聞くこと」Part A

出題科目	英語										
出題のポイント	イラストなど与えられた視覚的情報をもとに、状況や場面、事物を描写説明した単文を聞き分ける力を測定する問題です。キーワードを聞き取れるか、基本的なリスニング力が試されます。										
主として問う能力	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td>思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td></td><td>○</td><td></td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等		○					
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
	○										
出題形式	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td></td><td>○</td><td></td><td></td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式		○				
小問番号	選択式	短答式	記述式								
	○										
主として問う技能	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く		○			
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
	○										
サンプル問題	<p>ここでは、写真の内容を表す文として、[A]～[C]の3つの英文が読まれます。その中から、最も適当なものを1つ選びなさい。</p> <div data-bbox="805 1153 1072 1422" data-label="Image"></div> <p>[A] [B] [C]</p> <p>[スクリプト]</p> <p>[A] A man is playing with a dog. [B] A man is walking with a dog. [C] A man is washing a dog.</p>										
解答例	C										

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支 援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
---------------------------------------	--

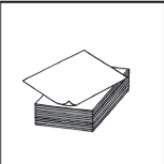
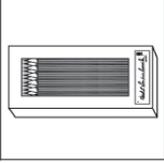
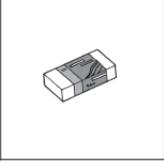
事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Core タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:基本タイプ

サンプル問題番号:「聞くこと」Part C

出題科目	英語										
出題のポイント	事前に与えられる視覚情報と音声情報から、その場で求められている課題（タスク）を解決する力を測定する問題です。場面設定が「ホームステイ中」「海外から来た留学生とのやりとり」などに設定されています。英語で指示を与えられて行動するという実際の英語でのやりとりに近い感覚を体感できます。										
主として問う能力	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>知識・技能</th><th>思考力・判断力・表現力等</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q21</td><td></td><td>○</td></tr></tbody></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	Q21		○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
Q21		○									
出題形式	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>選択式</th><th>短答式</th><th>記述式</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q21</td><td>○</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	Q21	○				
小問番号	選択式	短答式	記述式								
Q21	○										
主として問う技能	<table border="1"><thead><tr><th>小問番号</th><th>聞く</th><th>読む</th><th>話す</th><th>書く</th></tr></thead><tbody><tr><td>Q21</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	Q21	○			
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
Q21	○										
サンプル問題	<p>ここでは、まず状況を説明する日本語が読まれます。続いて英文が読まれるので、イラストを見ながら聞きなさい。あなたは、各場面の日本人学生になったつもりで、イラストの下の質問に対する答えとして最も適当なものを、[A]～[D]の中から1つ選びなさい。</p> <p>あなたはアメリカにホームステイ中です。学校の課題をしているホストシスターが、あなたに頼みごとをしています。まず、ホストシスターからあなたに話しかけます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>Ⓐ</p></div><div style="text-align: center;"><p>Ⓑ</p></div></div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>Ⓒ</p></div><div style="text-align: center;"><p>Ⓓ</p></div></div> <p>21 あなたは何を買ってくるか。</p> <p>[A] Ⓐ [B] Ⓑ [C] Ⓒ [D] Ⓓ</p> <p>[スクリプト]</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"><p>F: Can you go shopping for me? I'm making a calendar for school. M: Sure. F: I have a lot of paper, but I need some pencils. M: OK. Do you need an eraser? F: No, thanks.</p></div>										
解答例	C										

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>イ はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(1) 聞くこと</p> <p>ア 日常的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。</p>
---------------------------------------	--

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション
 測定ツール名:GTEC Core タイプ
 対象教科:英語
 測定内容の区分:基本タイプ
 サンプル問題番号:「読むこと」Part B-1 情報検索

出題科目	英語															
出題のポイント	与えられた英文の題材について、短時間で必要な情報を引き出す力を測定する問題です。英語の広告や案内などを模した題材としています。															
主として問う能力	<table border="1"> <tr> <th>小問番号</th> <th>知識・技能</th> <th>思考力・判断力・表現力等</th> </tr> <tr> <td>Q17</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>Q18</td> <td></td> <td>○</td> </tr> </table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	Q17		○	Q18		○						
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等														
Q17		○														
Q18		○														
出題形式	<table border="1"> <tr> <th>小問番号</th> <th>選択式</th> <th>短答式</th> <th>記述式</th> </tr> <tr> <td>Q17</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q18</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	小問番号	選択式	短答式	記述式	Q17	○			Q18	○					
小問番号	選択式	短答式	記述式													
Q17	○															
Q18	○															
主として問う技能	<table border="1"> <tr> <th>小問番号</th> <th>聞く</th> <th>読む</th> <th>話す</th> <th>書く</th> </tr> <tr> <td>Q17</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Q18</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く	Q17		○			Q18		○		
小問番号	聞く	読む	話す	書く												
Q17		○														
Q18		○														
サンプル問題	<p>ここでは、2つの形式の問題があります。英語の図表や文章の中から、質問に対する答えとなる情報や考えを素早く探し、最も適当なものを、[A]～[D]の中から1つ選びなさい。</p> <p>17 How many days a week can you study with a German teacher? [A] Two days. [B] Three days. [C] Four days. [D] Five days.</p> <p>18 Today is Saturday. What should you do to take a lesson? [A] Call the International Students Office. [B] Go to the Greenlee College office. [C] Send an e-mail to the International Students Office. [D] Talk to Mr. Tim Dudley.</p> 															
解答例	A, C															

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>ア 日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。</p>
---------------------------------------	---

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション
 測定ツール名:GTEC Core タイプ
 対象教科:英語
 測定内容の区分:基本タイプ
 サンプル問題番号:「読むこと」Part B-2 概要把握

出題科目	英語			
出題のポイント	与えられた英文の題材について、短時間で全体の概要を理解する力を測定する問題です。英語の新聞や雑誌の記事を模した英文を題材にしています。			
主として問う能力	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	
			○	
出題形式	小問番号	選択式	短答式	記述式
		○		
主として問う技能	小問番号	聞く	読む	話す
			○	
サンプル問題	<p>ここでは、2つの形式の問題があります。英語の図表や文章の中から、質問に対する答えとなる情報や考えを素早く探し、最も適当なものを、[A]～[D]の中から1つ選びなさい。</p> <p style="text-align: center;">London had traffic lights about 20 years before its first cars. That was because the roads were already busy with many people and horses, and the lights were needed to control the heavy traffic. Police officers had to stand next to the traffic lights and change the red and green lamps, for “stop” and “be careful,” by hand.</p> <p>19 これは主に何について書かれていますか。</p> <p>[A] The busy roads that go to London. [B] The first traffic lights in London. [C] The history of London’s first cars. [D] The work of London police officers.</p>			
解答例	B			

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(2) 読むこと</p> <p>イ 社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。</p>
---------------------------------------	--

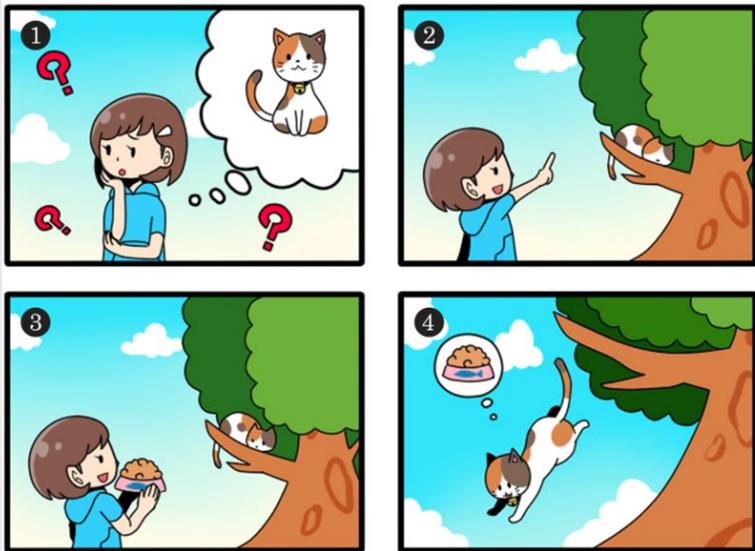
事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Core タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:基本タイプ

サンプル問題番号:「話すこと」Part C

出題科目	英語			
出題のポイント	日常的な出来事について、話の流れを踏まえて相手に伝わるように状況を説明する力を測定する問題です。日常生活や学校、留学場面などの設定による出題となっています。			
主として問う能力	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	○
出題形式	小問番号	選択式	短答式	記述式 ○ (録音式)
主として問う技能	小問番号	聞く	読む	話す ○
サンプル問題	<p>Part C は4コマイラストの問題です。画面に表示された1コマめから4コマめのイラストについて、ストーリーを英語で話してください。はじめに準備時間が30秒あります。解答時間は40秒です。</p> <p>※録音開始の音が鳴ってから解答を始めてください。</p> <p>画面のイラストは、昨日あなたに起こった出来事です。あなたが登場人物(=女の子)になったつもりで、起こった出来事について英語で説明してください。</p> 			
解答例	I was looking for my cat. / I found it in a tree. / I showed some food to the cat. / The cat came down from the tree.			

<p>(参考)学 習指導要 領の関連 項目</p>	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 関心のある事柄について，簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>イ 日常的な話題について，事実や自分の考え，気持ちなどを整理し，簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目 標</p> <p>(4) 話すこと [発表]</p> <p>ア 日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。</p>
---------------------------------------	--

事業者名:株式会社ベネッセコーポレーション

測定ツール名:GTEC Core タイプ

対象教科:英語

測定内容の区分:基本タイプ

サンプル問題番号:「書くこと」Part B

出題科目	英語										
出題のポイント	与えられた話題について、限られた時間の中で自分の意見を説得力を持って表現する力を測定する問題です。日常生活の中から、個人が経験したことをもとに自分の意見と理由を述べることに適した題材を出題します。										
主として問う能力	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>知識・技能</td><td>思考力・判断力・表現力等</td></tr><tr><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等			○				
小問番号	知識・技能	思考力・判断力・表現力等									
		○									
出題形式	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>選択式</td><td>短答式</td><td>記述式</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	選択式	短答式	記述式				○		
小問番号	選択式	短答式	記述式								
			○								
主として問う技能	<table border="1"><tr><td>小問番号</td><td>聞く</td><td>読む</td><td>話す</td><td>書く</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td></tr></table>	小問番号	聞く	読む	話す	書く					○
小問番号	聞く	読む	話す	書く							
				○							
サンプル問題	<p>あなたは留学先の授業で作文を書くことになり、以下のテーマを選びました。このテーマを読んでいない人にも伝わるように作文を書きなさい。</p> <p>作文のテーマ： What is something that is important to you? Choose one thing and explain why.</p>										
解答例	<p>My soccer ball is something that is important to me. There are two reasons why. First, my soccer ball is cool because it has my favorite team's colors. It makes me feel excited. I'm a good soccer player. I can kick and shoot my soccer ball very far. Second, I have many memories with my soccer ball. I got it as a present from my mother when I was three years old. The ball is very old, but I still use it. I take it to the park and play soccer with my friends every week. That is why my soccer ball is something that is important to me.</p>										
(参考)学習指導要領の関連項目	<p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。</p> <p>義務教育範囲</p> <p>1 目標</p> <p>(5) 書くこと</p> <p>イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。</p> <p>英語コミュニケーション I</p> <p>1 目標</p>										

	<p>(5) 書くこと</p> <p>イ 社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。</p>
--	---